



奈留高校 学校便り

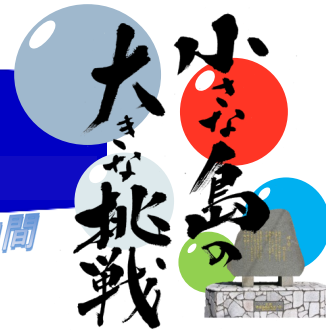
令和5年

鍛錬坂

11月27日発行

第208号

奈留高校 E島 E明日 E仲間



校長室から 校長 釘島正智

国立青少年教育振興機構がR4年度に日米中韓の高校生を対象に実施した「高校生の進路と職業意識に関する調査」の報告書を読むと、国による意識や実態の違いを知ることが出来ます。

日本の高校生の特徴の一つは『進路に関わる活動への関心が高く、学習も行われているが、実際の体験が少ない』ということです。関心や学習では米中韓を大きく上回りますが、「職場の見学」「就業体験(インターンシップ)」の経験者は約1割で米中韓をかなり下回っています。

二つ目の特徴は、『「仕事や働くことのイメージは生活のため」が68.6%で他国の2～3倍以上、また、「楽しいイメージ」の割合が最も低い』ことです。

三つ目の特徴は、『「仕事の環境」「安定性」「興味や好みに合っている」を重視する』ということです。そして、「収入」「仕事の環境」「福利厚生」が「とても重要」と回答した割合が10年前と比較して高くなっています。

四つ目の特徴は『「暮らしていける収入でのんびりと暮らしたい」「仕事よりも趣味や自由な時間を大切にしたい」の割合がこれも10年前と比較して上昇している』ことです。「高い地位」「自分の会社や店」は米中韓よりも著しく低く、「積極的な転職」「困難があっても挑戦」も4か国中最も低くなっています。

五つ目の特徴は、『「いまの生活には満足しているが、将来に不安を感じている」割合が高い』ことで、「将来への不安」は調査の回ごとに高くなっています。

報告書からは、他の国の高校生の方が「大志、野心、上昇志向」旺盛であるように読み取れます。今後の国際的な競争力という点では若干の不安を感じないわけではありません。一方、日本の高校生が仕事とプライベートについてバランスのとれた意識を持つようになったのは歓迎すべきことです。

この調査は、現在、どのような考えの高校生が多いかを示してはいますが、それは、正しい、間違っているという問題ではありません。また、職業観や生き方は、社会に出てからも変化はするはずで、働く中でそこに価値を見いだしたり、新たな価値を生み出したり、或いは別の世界に飛び込むようなこともあるでしょう。「公」「私」を分けるならば、2者択一でなく、どちらもほどほどでなく、両方やりがいと充実感のある生き方を欲張って欲しいと思っています。(参考https://www.niye.go.jp/about/report_list/1945245881649284e4c344120230621140436.html)



ホームページは
こちらのQRコードから
ご覧いただけます ⇒



★Instagramはじめました★

学校での生徒の様子などを投稿しています。
フォローお願いします！⇒



〒853-2201 五島市奈留町浦1246-2 ☎ 0959-64-2210 FAX 0959-64-3087
奈留高校ホームページ <http://www2.news.ed.jp/section/naru-h/>

行事予定

12月 December

1日(金) 修学旅行(～2)	18日(月) 三者面談(～28)
4日(月) 修学旅行代休(2年)(～5)	19日(火) 金曜の授業 窓ふきデー
7日(木) 月曜の授業	22日(金) 大掃除・終業式 通知表発送
9日(土) GTEC	23日(土) 共通テストプレ (～24)
11日(月) NAPER週間(～15)	29日(金) 年末年始の休日 (～1/3)
13日(水) 人権講話	
14日(木) 水産教室	
16日(土) 県下一斉実力テスト(1・2年) 共通テストプレ(五島高校)(～17) 企業訪問バスツアー(1・2年)	



がんに関する講話

10月17日(火)に奈留医療センターの先生方をお招きして、がん講話を実施しました。先生方には、がんに関する基礎知識から現在のがん研究、緩和ケアに至るまでを丁寧に教えていただきました。生徒は、『がんは誰にでも起こりえることを知った』や『早期がんは9割以上の方が治るということに驚いた』等、たくさんの方に気づき、学びを深めることができました。ご講演をいただいた先生方、ありがとうございました。



薬物乱用防止講座

10月25日(水)に奈留薬局の飯塚先生をお招きして、薬物乱用防止講話を実施しました。今回は、違法薬物の恐ろしさだけでなく、日常的にも起こる可能性のあるオーバードーズ(薬・薬物の過剰摂取)について学ぶことができました。薬は、大量摂取しても効果は変わらず、副作用の方が強くなるということを教えて頂きました。



交通講話

11月16日(木)に五島警察署交通課長の佐々様、今里様をお招きして、全校生徒を対象に「交通講話」を実施しました。長崎県や五島市での交通事故の発生状況を題材に、実際の交通事故のドライブレコーダー映像から、身近な場所にも常に事故に遭う危険性があるということを知りました。歩行者がルールを守っていたとしても、運転者の不注意や、アクセルとブレーキの踏み間違えて、事故が発生する可能性があることを教えて頂きました。

また、後半には実際に車の運転席に乗車し、運転者の視界を体験しました。車の周辺であってもサイドミラーやバックミラーでは見えない位置「死角」があることを体験し、歩行者や自転車などで不用意に車に接近することの危険性を実感しました。今後、事故に合わないために、自分の身は自分で守ることを再認識できました。



マラソン大会

11月2日(木)、校内マラソン大会を実施しました。男子、女子共に奈留の町を4.5km走りました。地域の方々の熱い声援もあり、全員が持てる力以上の力を出し切ることができました。応援ありがとうございました。今年度の上位3位までの結果は以下の通りです。

<男子の部>

第1位 山崎 誠一郎(2年) 第2位 谷内 想汰(1年)
第3位 窄中 玲央(3年)

<女子の部>

第1位 深草 朱音(1年) 第2位 松村 幸音(2年)
第3位 松本 奈留(1年)



PTAうどん炊き出し

本年は、3年ぶりにPTAによる「うどんの炊き出し」を実施することができました。

長距離を走り終え、うどんを受け取りに調理場へ入ってくる生徒達の顔は疲れ気味でしたが、全校生徒が1つの部屋に集まり会食をしている様子は会話も弾み、とても充実した様子でした。食べ終わって調理場へ器を返しにくる生徒たちの顔は皆にこやかで、「ごちそうさまでした!美味しかったです!」の元気な言葉に、保護者の方々も気持ちが満たされたひと時ではなかったかと思えます。



小中学校音楽祭

11月2日(木)に1年生11名が音楽祭に出演し、「たいせつなもの」「あなたに」の合唱を披露しました。一人ひとりが大きく口を開け、少人数ながらも声を届けようとしている姿が印象的でした。今回の出演でさらに学年の団結が強まったと思います。この団結力がこれからの学校生活に活かされることを期待しています。



地区新人大会結果

男子総合運動部

【団体戦】1回戦 ●1-3長崎北陽台

【個人戦シングルス】

谷内 3回戦進出、山崎 2回戦進出、川内 2回戦進出

福山 1回戦敗退、渡邊 1回戦敗退

【個人戦ダブルス】

山崎・谷内 2回戦進出、川内・渡邊 1回戦敗退



女子バドミントン部

【団体戦】1回戦 ●0-3 海星

【個人戦シングルス】

松村 3回戦進出、四辻 1回戦敗退、

黒岩 1回戦敗退、松本 1回戦敗退、

原塚 1回戦敗退、深草 1回戦敗退

【個人戦ダブルス】

四辻・原塚 3回戦進出、

松村・黒岩 2回戦進出、

松本・山内 2回戦進出



奈留町文化祭

10月29日(日)に4年ぶりの開催となった奈留町文化祭に吹奏楽部が参加しました。3年生が7月の定期演奏会で引退し、新メンバーとなって初めての舞台。しかも文化祭をしめくくるステージプログラムの最後で、緊張もしましたが、吹奏楽部部長の終わりの挨拶「これからも、いろいろな行事に参加して、奈留島を盛り上げるために、多くの人に音楽の楽しさや感動を届けていきたい」の言葉通り、最後まで元気に演奏することができました。暖かい雰囲気の中で演奏させていただき、ありがとうございました。



音楽セミナー

10月21日(土)22日(日)、ながさき国際文化芸術祭R5音楽セミナー-in五島に参加しました。五島列島各地の中学・高校生徒たちと一緒に、東京芸術大学の学生さんと学生講師の方々による楽器別のセミナーを受講後、合奏練習に参加して「五島ウインドオーケストラ演奏会」の第2部に出演。普段少人数でがんばっている本校吹奏楽部の生徒にとっては、その楽器の専門の方に個別に指導を受けるだけでなく、多数の音で構成される大きなハーモニーの一員として指揮者の下で演奏する貴重な機会となりました。

1年生トランセクトウォーク

11月8日(水)に総合的な探究の時間で1年生がトランセクトウォークを行い、鎮西学院大学 加藤教授のご指導の下、学校から奈留港までの区間を歩いて散策しました。

生徒は「文化」「歴史」「観光」「環境」の4つのテーマに分かれ、それぞれがテーマに関連するものの写真を撮ったり、加藤教授に質問をしてメモを取ったり、地域の方々とお話をさせていただいたり積極的に活動し、日常ではなかなか気付かない奈留島の魅力を発見することができました。学校に帰った後は、奈留島のフォトマップ制作に入り、今後はその振り返りを通して、課題研究のテーマ設定へと進んでいく予定です。加藤教授、地域の皆様、ありがとうございました。



検定合格者

全国商業高等学校協会主催
第147回ビジネス計算実務検定試験
2級普通計算部門 2名合格

